

学習指導要領の改訂に向けた動きなど
お役立ち Hot 情報をお届けするニュースレター

きょういく プレス



平成 28 (2016) 年 5 月 12 日

第 14 号

発行 株式会社ぎょうせい

(隔週木曜発行)

〒136-8575 東京都江東区新木場 1-18-11

フリーコール 0120-953-431

フリー FAX 0120-953-495

Web サイト <http://gyosei.jp>

e-mail Eigyo-edu@gyosei.co.jp

「ぎょうせい」は、学校教育に携わる皆様のため、教育行政・学校学級経営・教科教育・授業づくりに関する書籍をはじめ、様々なコンテンツをご提供しています。

文部科学大臣メッセージ 「教育の強靱化に向けて」

今夏、中教審「審議のまとめ」へ

5月10日、馳文部科学大臣が「教育の強靱化に向けて」と題するメッセージを公表した。

これは、大臣就任から半年が経過したのを機に、「学習指導要領改訂」と「次世代の学校・地域創生の実現」の一体的な推進のため、今夏に向けて取り組む重点事項を掲げたもの。「教育の強靱化」という新しい言葉を用い、「AI（人工知能）の進化など情報化・グローバル化が急激に進展する不透明な時代を、たくましく、しなやかに生きていく人材を育てるため」の学校教育改革に向けた決意と方針を示している。

平成28年度内に中教審答申、指導要領告示というスケジュールは従来より公表されていたが、その前段として「今夏を目的に『審議のまとめ』」を行うことを初めて明言した。

また、本メッセージの中で、「学習指導要領改訂のポイント」が下記のとおり示された（太ゴシックは文科省による強調部）。

学習指導要領改訂のポイント

急激な社会的変化の中でも、子供たちに未来の創り手となるために必要な知識や力を育むため、以下のような方向性で学校の教育課程を充実。

- 「ゆとり教育」か「詰め込み教育」かといった、二項対立的な議論には戻らない。知識と思考力の双方を

バランスよく、確実に育むという基本を踏襲し、**学習内容の削減を行うことはしない。**

高校教育については、些末な事実に知識の暗記が大学入学者選抜で問われることが課題になっており、そうした点を克服するため、重要用語の整理等を含めた高大接続改革等を進める。

- 学校教育のよさをさらに進化させることを目指し、「学校教育を通じてどのような力を育むのか」を明確にして育成する。

「**アクティブ・ラーニング**」の視点は、**知識が生きて働くものとして習得**され、必要な力が身に付くことを目指すもの。知識の量を削減せず、質の高い理解を図るための**学習過程の質的改善**を行う。

①対話的・②主体的で③深い学び、の三つが「アクティブ・ラーニング」の視点。特に「深い学び」こそが質の高い理解に不可欠。

- こうした方向性のもと、必要な教科・科目構成等の見直しも行う（小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共（仮称）」等の新設など）。

本年度中に学習指導要領を改訂し、（高等学校は来年度改訂）2020年から順次実施。

● 総則の構成案検討——中教審・教育課程企画特別部会

また同日開催された教育課程企画特別部会の第16回会合では、文科省が提示した総則の改善案を基に議論が進められた。

総則の構成案は「前文／第1 小学校（各学校段階）教育の基本／第2 各学校における教育課程の編成／第3 教育課程の実施と学習の評価／第4 特別な配慮を必要とする児童（生徒）への指導／第5 学習活動の充実のための基盤／別表：各教科等の見方・考え方」とあり、たたき台の段階ではあるものの、現行総則の構成から大幅に変わることが規定路線となった。

カリキュラムマネジメント・ハンドブック

[5月下旬発行/ご予約承り中!]

田村知子・村川雅弘・吉富芳正・西岡加名恵 [編著]

B5判・定価(本体2,300円+税)送料350円



●カリキュラムマネジメントが分かる・できる!

次期学習指導要領の柱「カリキュラムマネジメント」の理論と実践を集大成! 意義、カリキュラムマネジメント・モデル作成手順、PDCA、組織マネジメントなどそのすべてを凝縮。文科省中央研修講師を務める著者らによる待望の定本登場。



- 5月** ◆12日 ナイチンゲールデー ◆13日 カクテルの日 ◆14日 温度計の日 ◆15日 沖縄本土復帰記念日 ◆16日 旅の日 ◆17日 生命・きずなの日 ◆18日 国際博物館の日 ◆19日 ボクシングの日 ◆20日 東京港開港記念日/小満(2016) ◆21日 小学校の日(明治2年、日本初の小学校が京都に開校) ◆22日 国際生物多様性の日 ◆23日 初の「公害白書」公表(1972年「環境白書」に改称) ◆24日 ゴルフ場記念日 ◆25日 ターミネーターの日 ◆26日 (秋田県) 県民防災の日 ◆27日 百人一首の日 ◆28日 花火の日 ◆29日 白桜忌(与謝野晶子の忌日) ◆30日 ごみゼロの日/消費者の日 ◆31日 世界禁煙デー

●●5/12~5/31 生まれの著名人(敬称略)●●

- 5月** 武者小路実篤(12日)、奥田民生(12日)、マリア・テレジア(13日)、ステイヴィー・ワンダー(13日)、斎藤茂吉(14日)、ジョージ・ルーカス(14日)、瀬戸内寂聴(15日)、美輪明宏(15日)、ささきいさお(16日)、北の湖敏満[第55代横綱](16日)、坂井真紀(17日)、井ノ原快彦(17日)、寺尾聡(18日)、東尾修(18日)、マルコムX(19日)、神木隆之介(19日)、相田みつを(20日)、王貞治(20日)、板垣退助(21日)、アンリ・ルソー[画家](21日)、リヒャルト・ワーグナー(22日)、コナン・ドイル(22日)、サトウハチロー[作詞家](23日)、西川峰子(23日)、横溝正史(24日)、小林聡美(24日)、江川卓(25日)、上野樹里(25日)、モンキー・パンチ(26日)、つるの剛士(26日)、植田まさし[漫画家](27日)、内藤剛志(27日)、立花隆(28日)、黒木メイサ(28日)、ジョン・F・ケネディ(29日)、美空ひばり(29日)、ヒロ・ヤマガタ(30日)、福士蒼汰(30日)、鈴木京香(31日)、有吉弘行(31日)

●ご注文・お問い合わせ先

株式会社 ぎょうせい
 フリーコール 0120-953-431
 フリーFAX 0120-953-495
 Webサイト <http://gyosei.jp>
 e-mail Eigyo-edu@gyosei.co.jp

◎取扱者

月刊シリーズ 『新教育課程ライブラリ』(全12巻)

Vol.5 学校ぐるみで取り組むカリキュラム・マネジメント

Vol.5
5月16日刊

A4判・巻定価 本体1,350円+税

セット定価 本体16,200円+税

セット特価 本体14,400円+税(平成28年6月30日ご注文分まで特価適用)

■特集——学校ぐるみで取り組むカリキュラム・マネジメント

●解説 ○今、なぜカリキュラムマネジメントが求められるのか(中留武昭) / ○カリキュラムマネジメントのポイントと組織体制(田村知子) / ○教師の力量形成を図るカリキュラム・マネジメント(赤沢早人) / ○学校と保護者・地域をつなぐカリキュラム・マネジメント(倉本哲男) / ○次世代に求められる資質・能力を育てるカリキュラム・マネジメント(野口徹)

●事例 ○千葉県館山市立北条小学校 / ○広島県福山市立常金中学校 / ○新潟県上越市教育委員会

●演習 誌上・カリキュラム・マネジメント研修



■巻頭インタビュー

菊池省三 [教育実践研究家・高知県の町教育特使]

■教育長インタビュー

池谷真徳 [静岡県富士宮市教育長]

■連載

○新課程を生かすカリキュラム・マネジメント (天笠 茂)

○「育ち」と「学び」をつなげる授業(奈須正裕)

○実践! アクティブ・ラーニング研修

(村川雅弘)

○ミドルリーダーが創るこれからの学校

(大脇康弘)

○学校改革の新定石 (西留安雄)

○教育課程改訂の動向(文科省教育課程課)

○新学習指導要領に向けた指導の充実

~図工科、美術科~(文科省教科調査官)

○教育NEWS (渡辺教司)

ほか

●「きょういくプレス」無料メール配信サービスのお申し込みを承り中です。右のQRコードから簡単にお手続きいただけます。この機にぜひお申し込みください!

